

2008年 (平成20年) 10月22日 (水曜日)

金メダリストの



# ひとりごと

三ヶ田礼一  
□64□

もうすぐ11月とは思えないほどの暖かさで、過ごしやすい日が続いています。19日は秋晴れの中、

め、2年に一度、世界大会も開催されて2010年は日本開催の予定で

る。試合7分間のゲームです。私の説明では分かりづらいと思いますが、試合を見た感じは、ボールを床に落とさないように素早くしゃがんだり立ったリタッチしてキャッチする俊敏さ、相手の動きやボールの方向を瞬時に

3チーム12人で楽しむキンボール。敏速な動作や瞬時の判断力が求められます

## 世代超えて球技に汗

盛岡市の渋民運動公園総合体育館で開催された「東北地区キンボール交流大会」に行ってきました。

東北5県から37チーム

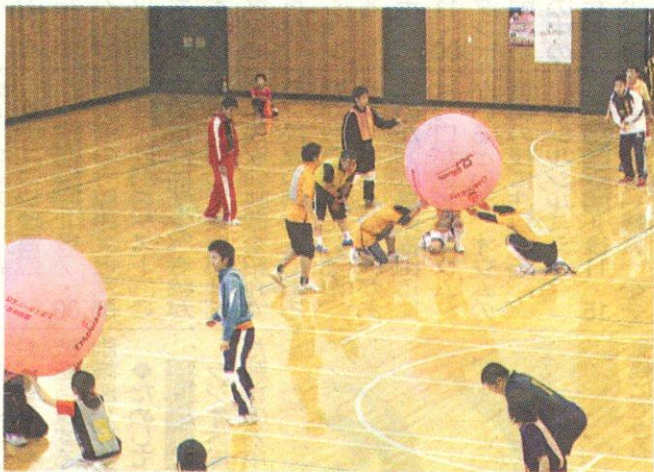
す。県キンボール連盟の伊東まさ会長に教えていただきました。

判断して動く能力が必ずです。小学生時期の運動能力を向上させるためのプログラムとしてや、

が参加していました。競技人口はけっこう多いようです。私自身「キンボール?」でした。カナダのケベック州発祥の

約16府四方のコートの中で直径122センチの大きいナイロン製ボールを1チーム4人の3チーム12人でヒット(サーブのよ

うなもの)とレシーブのラリーで得点が増算される。詳しくは「県キンボール連盟」(スポレクRネットいわて内、019・646・6058F AX兼用)まで。さて、スーパーキッズの10月スペシャルスクールの18日に紫波町総合体育館で開催されました。



身体能力開発プログラムはバルセロナオリンピックとアトラントオリピックの2大会にバトミントン競技で出場した渡辺妃佐子さんが指導。知識プログラムは「ドレーピング、薬物乱用」について多田幸信南昌病院内科部長、本田昭二薬剤師(かたくり薬局)がでした。お話ししてください(県体協スポーツ特別指